

事業番号 2021 - 総務 - 20 - 0091

令和3年度行政事業レビューシート (総務省)

事業名	ネット同時配信時代におけるコンテンツ権利処理円滑化事業			担当部局庁	情報流通行政局	作成責任者			
事業開始年度	令和2年度	事業終了 (予定)年度	令和3年度	担当課室	情報通信作品振興課	課長 井田 俊輔			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省設置法第4条第1項第59号			関係する 計画、通知等	「規制改革実施計画」(令和2年7月17日閣議決定) 「規制改革推進に関する答申」(令和2年7月2日規制改革推進会議決定) 「知的財産推進計画2020」(知的財産戦略本部決定) 「成長戦略フォローアップ」(令和元年6月21日閣議決定)				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	放送のインターネット同時配信の本格化等に備え、コンテンツに係る権利処理を迅速かつ円滑に行うことができる環境整備を進める。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	放送事業者、番組製作会社、音効会社、コンテンツ配信事業者等が、アウトサイダー(著作権等管理事業者が著作権等を管理していない権利者をいう。以下同じ。)の楽曲をコンテンツに利用する際、当該アウトサイダーの特定から許諾交渉、使用料決済までを一体的に処理することを可能とする共通権利処理システムを設計・構築し、当該システムの実証を行う。また、同時配信等される放送番組における音楽著作権、映像実演家(俳優、タレント等)の権利並びにレコードに係る権利(実演及び原盤)について、ブロックチェーン技術やAIによる画像認識技術を活用しつつ、出演履歴、楽曲使用履歴及び動画再生回数に基づいて使用頻度等を正確に算出することで、正確なデータに基づく円滑な権利処理及び権利者への適正な対価の還元を実現する実証を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	104	104	-		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		0	0	104	104	0		
	執行額		0	0	102	-	-		
執行率(%)		-	-	98%	-	-			
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		-	-	98%	-	-			
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	情報通信技術研究開発調査費	104	-						
	計	104	-						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 年度	目標最終年度 3年度
	音楽分野における権利情報データベースやブロックチェーン技術等を活用し、共通権利処理システムを整備する。	共通権利処理システムの整備の件数	成果実績	-	-	-	0.5	-	-
			目標値	-	-	-	0.5	-	1
			達成度	%	-	-	100	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	「成長戦略フォローアップ」I. 1. (2) ii) ①ウ)								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	活動実績	当初見込み							
共通権利処理システムに登録等されたアウトサイダーの楽曲の数	活動実績		曲	-	-	353,693	-	-	
	当初見込み		曲	-	-	500	353,693	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	活動実績	当初見込み							
共通権利処理システムと連携する権利者等ID数	活動実績		個	-	-	-	-	-	
	当初見込み		個	-	-	-	100	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	楽曲の登録等に要した費用／共通権利処理システムに登録等されたアウトサイダーの楽曲の数	単位当たりコスト					円	-	-
		計算式	円/曲	-	-	293,000/353,693			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込		
	権利者等IDの連携に要した費用／共通権利処理システムと連携する権利者等ID数	単位当たりコスト					円	-	-
		計算式	円/個	-	-	-		11,700/100	
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	V. 情報通信 (ICT 施策)							
	施策	2. 情報通信技術高度利活用の推進							
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標	目標年度
			実績値						
			目標値						
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況 (目標)				
					施策の進捗状況 (実績)				
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
音楽分野における権利情報データベースやブロックチェーン技術等を活用し、共通権利処理システムを整備することで、放送コンテンツのインターネット同時配信等の普及・展開の促進に寄与する。									

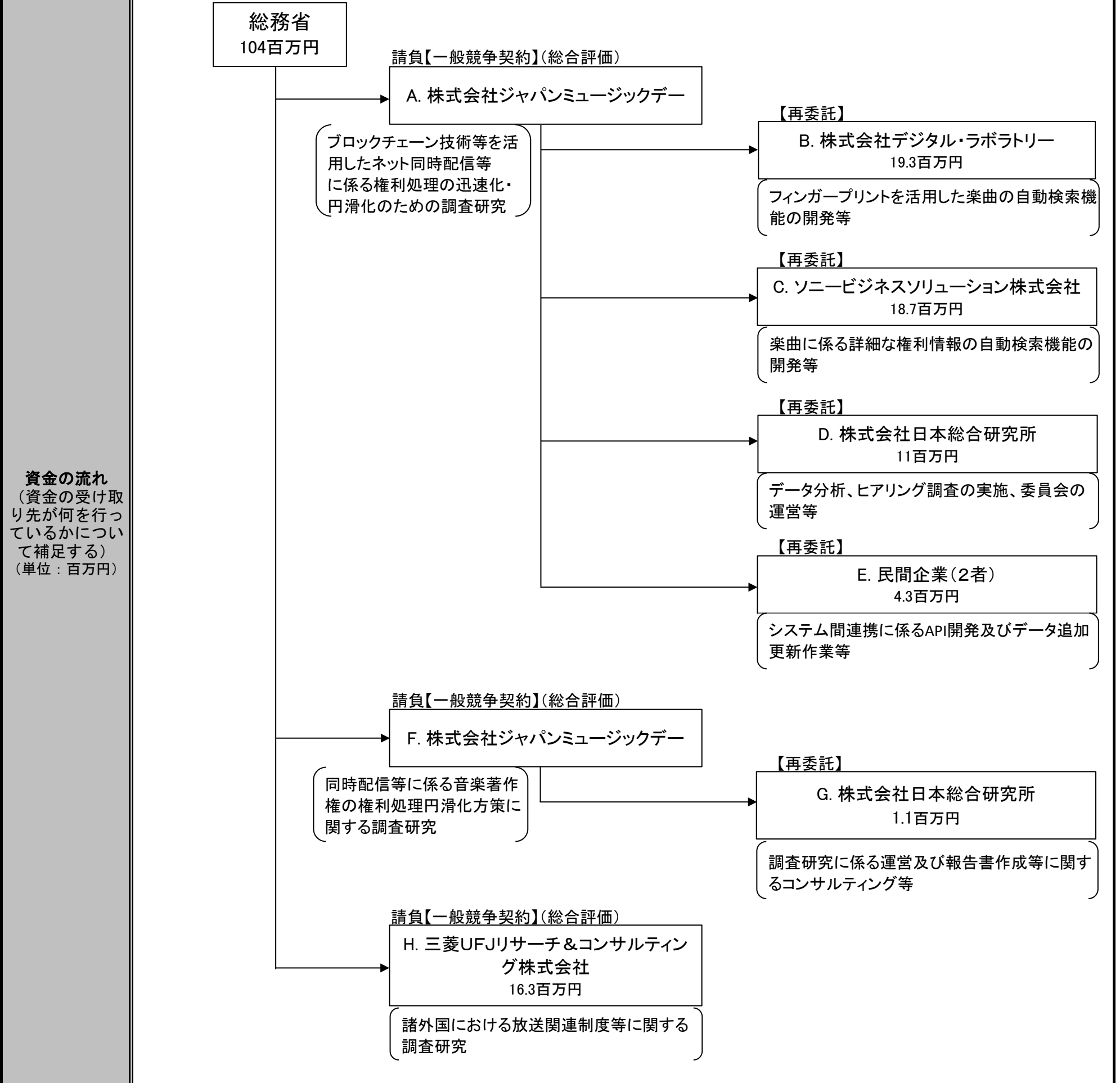
事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	「成長戦略フォローアップ」、「知的財産推進計画」への記載等、優先度の高い施策として位置づけられている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	共通権利処理システムの技術仕様書及び運用ガイドラインを策定するためには、著作権等管理事業者、アウトサイダー、放送事業者等の利害の調整が困難な関係者が実際に近い環境で実証実験を行い、詳細な技術的要件や運用ルールについて合意することが求められるため、国が実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	令和2年4月から、NHKが放送の同時配信及び見逃し番組配信（放送終了時刻から起算して7日間）を本格的に開始するなど、同時配信に係る権利処理の迅速化・円滑化のための環境整備は喫緊の課題となっており、本事業は目的の達成手段として必要かつ適切な事業であり、優先度も高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	請負先の選定に当たっては、一般競争入札を実施し、競争性を確保した。なお、複数者に見積もりを依頼したが、人員体制等を理由に応札を見送った者があったため、結果的に一者応札となった案件があった。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	本事業の成果を利用した事業の継続、新事業・サービスの実施に当たっては、実施する民間企業等の経費負担によることとしていることから、受益者との負担関係は妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	経費の積算に当たっては、事前に複数者から見積もりを入手し、妥当な水準を確保している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	資金の流れの中間段階での支出については、より効率的に事業を実施するために真に必要なものに限定している。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	仕様書の内容は、事業目的に即し真に必要なものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	一般競争入札により事業の調査請負先を選定することで、コスト削減に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標に対し、成果実績は順調な進捗を達成している。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は当初の見込みを達成している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	成果物については、バイ・ドール条項を活用して、関係者において引き続き利用される予定であるほか、政策立案を行う上で参考としている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	-	-
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
外部有識者の所見			
<p>・アウトカム指標の「共通権利処理システムの整備の件数」について0.5という記載がありますが、整備件数をどのようにカウントするとこのような値になるのか、イメージできません。</p> <p>・令和2年度執行額の84%を占める株式会社ジャパンミュージックデータとの請負契約2案件はいずれも1者入札で、落札率もかなりかなり高く、一般競争入札を行ったとしても実質的に競争性が確保されたようには思えません。「○」評価ではないように思われます。</p> <p>※政策評価の「本事業の成果と上位施策・測定指標との関係」は、事業のロジック・モデルの核となるロジックを記載する欄で重要と思いますので、ぜひ記載をお願いしたいと思います。</p>			
行政事業レビュー推進チームの所見			
終了予定	令和3年度をもって事業終了。更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
予定通り終了	<p>・本事業においては、「アウトサイダーの楽曲を特定する機能」と、「出演履歴、楽曲使用履歴及び動画再生回数に基づいて使用頻度等を算出する機能」の計2機能を有する共通権利処理システムの整備を目指しており、令和2年度に前者について整備したことから、「共通権利処理システムの整備の件数」を0.5件としている。令和3年度に後者について整備することで、成果目標及び成果実績を達成できるよう努める。</p> <p>・一般競争入札により透明性を確保するとともに、より多くの者が入札に参加できるよう仕様書を工夫するなど、競争性の確保に努める。</p> <p>・「本事業の成果と上位施策・測定指標との関係」については、外部有識者の所見を踏まえ、記載した。</p>		

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

令和元年度	総務省 - 新32 - 0100		
令和2年度	総務省 - 新02 - 0009		

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A. 株式会社ジャパンミュージックデータ			B. 株式会社デジタル・ラボラトリー		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	人件費、通信費	69.3	事業費	人件費	19.3
	計		69.3	計		19.3
	C. ソニービジネスソリューション株式会社			D. 株式会社日本総合研究所		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	人件費	18.7	事業費	人件費	11
	計		18.7	計		11
	E. 株式会社システム・クリエート			F. 株式会社ジャパンミュージックデータ		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
事業費	人件費	4	事業費	人件費	16.5	
計		4	計		16.5	
G. 株式会社日本総合研究所			H. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
事業費	人件費	1.1	事業費	人件費	16.3	
計		1.1	計		16.3	
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ジャパン ミュージックデータ	6010401054588	ブロックチェーン技術等を 活用したネット同時配信等 に係る権利処理の迅速化・ 円滑化のための調査研究	69.3	一般競争契約 (総合評価)	1	99%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社デジタル・ ラボラトリー	7010401049406	フィンガープリントを活用し た楽曲の自動検索機能の 開発等	19.3	その他	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ソニービジネスソ リューション株式会 社	9010401044198	楽曲に係る詳細な権利情 報の自動検索機能の開発 等	18.7	その他	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日本総合 研究所	4010701026082	データ分析、ヒアリング調 査の実施、委員会の運営 等	11	その他	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社システム・クリエート	2013301022866	システム間連携に係るAPI開発等	4	その他	-	-	
2	合同会社柴田商会	4012703001848	データ追加更新作業等	0.3	その他	-	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ジャパンミュージックデータ	6010401054588	同時配信等に係る音楽著作権の権利処理円滑化方策に関する調査研究	16.5	一般競争契約 (総合評価)	1	97.4%	-

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	3010401011971	諸外国における放送関連制度等に関する調査研究	16.3	一般競争契約 (総合評価)	4	81.6%	-